

日本橋川に面した遊歩道 大手町川端緑道沿いにオープンエアの憩いの空間 「大手町リバーサイド・ドッグパーク」を開設

～公的空間で地域課題を解決 面積を 1.5 倍に拡大、全犬種に対応～

三菱地所株式会社（以下、三菱地所）は、大手町と内神田をつなぐ日本橋川に面する歩行者専用道路「大手町川端緑道」沿いの大手町フィナンシャルシティ グランキューブの空地において、10月1日（金）～11月30日（火）の期間、市民緑地認定制度※を活用し、地域貢献事業の一つとして「大手町リバーサイド・ドッグパーク」（共催：株式会社コミュニケーション、協力：一般社団法人大手町歩道マネジメント、後援：千代田区）を開設します。

※市民緑地認定制度…NPO 法人や企業等の民間主体が設置管理者として、民間空地等を地域住民の利用に供する公園的な空間・緑地に整備・公開するのを促進する都市緑地法における制度



前回実施時（2020年）の様子

「大手町リバーサイド・ドッグパーク」は、公的空間のあり方を検討するなか、地域社会の課題でもあった「千代田区内に屋外でリードを外して犬を遊ばせられる場所が欲しい」という地元愛犬家の要望を受けて企画したものです。三菱地所は、2018年と2020年にもトライアルで大手町川端緑道沿いに小型犬専用のドッグパークを設置しており、その際、周辺地域の愛犬家から多くの好評を頂いたほか、都内遠方からも来訪者があるなど、地域間のコミュニティ形成の可能性も確認しました。また、ドッグパーク利用者を対象としたアンケート調査では、利用者の95%以上がドッグパークの継続を希望し、閉園後も地元の愛犬家より「次回の開催を待ち望んでいる」という声が寄せられたことから、今回の開設に至りました。

一方で、2020年のアンケート調査では、ドッグパークの広さに関して「狭い」という意見や、「中型犬・大型犬エリアを作ってほしい」という希望が寄せられたため、今回は前回の1.5倍程度の面積にサイズアップ、小型犬エリアと中型犬・大型犬エリアを分けて設置し、全犬種に対応できるようにしました。また利便性向上のために、所定の手続きを経てセキュリティカードを発行した後は利用者自身が自由にドッグパークを利用できる事前登録制を導入しました。さらに、今回は期間終了後もドッグパークを撤去せず、次回運営時も速やかに再開できるようにするなど、常設化に向けた検討も実施してまいります。

なお、運営にあたっては、検温や消毒等のコロナ対策を実施するほか、椅子等の配置を工夫し、飼い主同士がソーシャルディスタンスを図れる工夫なども盛り込みます。同時に、アンケート調査により、利用者の属性、ドッグパークの印象評価、開園期間や時間帯のニーズなども検証します。

今後も、三菱地所は地域社会のニーズに応えながら公共空間の利活用などを進め、住み・働き・憩うさまざまな方々に満足いただける魅力あふれるまちづくりの実現を通じて、社会に貢献してまいります。

■「大手町リバーサイド・ドッグパーク」概要

期 間：2021年10月1日（金）～11月30日（火）

※平日 9:00～11:00、15:00～18:00、土日祝 8:00～15:00、雨天荒天時は休み

会 場：大手町フィナンシャルシティグランキューブ（東京都千代田区大手町 1-9-2）街区内北西側空地

面 積：約 96 m²

対 象：全犬種に対応（小型犬専用エリア／中型犬・大型犬専用エリア を区別して設置）

利 用 方 法：事前登録制

所定の手続きを経てセキュリティカードを発行した後は期間中何度でも利用可能

登 録 方 法：Looking Goodにて登録受付

利用登録申請書および利用同意書への署名、鑑札および狂犬病等予防接種証明書の提示が必要

※詳細はウェブサイト（<http://riverside-dogpark.com>）をご参照ください

登 録 料：無料

主 催 者：三菱地所株式会社、株式会社コミュニケーション

（協力：一般社団法人大手町歩専道マネジメント、後援：千代田区）

管理・運営：株式会社コミュニケーション

ア ク セ ス：東京メトロ「大手町」駅 C1・C2c 出口徒歩 2 分、A1 出口徒歩 3 分

JR「東京」駅丸の内北口徒歩 12 分



以 上

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」



丸の内
Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ[※]」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース：https://www.mec.co.jp/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf